

お手入れ（アコースティックギター）

弦楽器編

ギターの正しい弦の張り方をご紹介します!

アコースティックギター、クラシックギターの弦の張り方をご紹介します。ギターのチューニングは弦の状態に大きく左右されます。常に綺麗な音色を奏でられるように正しい弦の張り方を身に付け、習慣化しましょう。

アコースティックギター

遠くまで響く澄んだ音色が特徴のアコースティックギター。弦が古くなると音がこもったり伸びが悪くなってしまいます。こまめに張り替えて弦が錆びたり切れる前に交換するようにしましょう。

■ 弦を外す手順



ヘッド側の弦を外しましょう。ペグを十分に緩め、弦を軽く引けばペグポストの穴から外れます。あまり緩めていない状態で無理に外さないようにしてください。



ブリッジ側の弦を外しましょう。弦を留めているエンドピンは指で引っ張る、もしくはギター専用のピン抜きを使って外すようにしてください。

■ 弦を張る手順

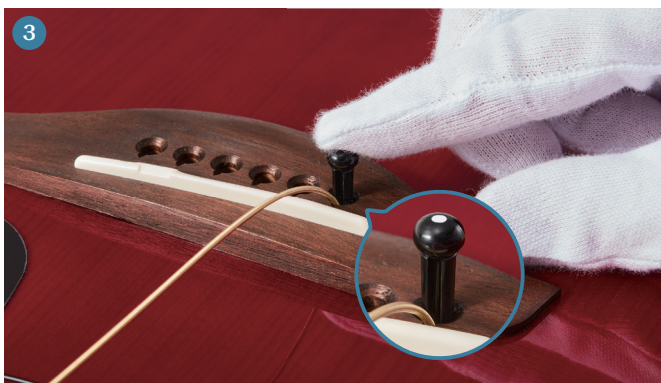
ブリッジ側の弦の留め方



ピンを差し込みやすくするため、ボールエンドを少し曲げておきましょう。



ブリッジ側に弦を通しましょう。通す場所と弦を間違えないように注意してください。



全ての弦を通したらピンを差し込みましょう。ピンに彫ってある溝と弦が平行になるようにしてください。



ピンは根本までしっかりと差し込みましょう。差し込みが甘いと途中で抜けてしまうことがあります。